

Vhils / Pixel Pancho

について



写真: Alexander Silva

場所: Jardim do Tabaco, Av. Infante D. Henrique, Lisboa

Vhilsことアレクサンドル・ファルトは、違法な落書きのバックグラウンドに由来する破壊行為の美学に基づく独特な視覚言語を開発しました。まず、工具や型破りな技術を駆使して壁やその他の表面の外層をはぎ取り、アイデンティティ、都会の生活スタイル、時の流れ、人々と環境の間の相互依存に関するシンボリックなアイデアを創り出しています。彼の革新的なガウジング技術は絶賛されてきました。

2005年以来、彼は全世界で個展やグループ展、イベント、公共施設、さまざまな地域に固有のインターベンションやプロジェクトに作品を進呈してきました。また、もっとも名誉ある現代アーバンアートプロジェクトのいくつかにも参加しています。Vhilsは現在ヴェラ・コルテスアートエージェンシー（ポルトガル）、ラザリデス・ギャラリー（英国）、マグダ・ダニズギャラリー（フランスと中国）で仕事をしています。彼の作品は、さまざまな国の多くの公共および個人コレクションで見ることができます。

ピクセル・パンチョは、チュリンで生まれたイタリアのストリート・アーティストです。彼は大きな壁画を専門にしており、この分野では最高のアーティストの一人とみなされています。そして、時代の感情を伝えるために絶えずダークトーンで作品を創っています。

ピクセルはビーチ、森、SF世界などのさまざまな環境からアイデアを得てロボット人間を創り出しました。アーティストは多種多様な表面を使用しますが、タイル画と壁画がもっとも大きな影響を与えています。

問い合わせ先

ウェブサイト: <http://www.alexandrefarto.com>